

平成29年度事業計画案

1. マンション用玄関ドアの耐久性の技術的研究 【継続事業】

マンション玄関ドアの耐久性に係る試験結果（耐候性・耐食性・開閉耐久性等）に基づき、扉・部品等の腐食・耐用年数等の判断基準の指標について、取り纏めを行っていく。

尚長期耐久性能試験継続（暴露：小山、淡路、滑川）にて、地域差、試験体の長期経過について今年度も取り組んでいく。

2. 新技術の研究（長期優良住宅向け玄関ドア） 【継続事業】

長期優良住宅向け玄関ドアについては、ベターリビングの検討テーマにもあがっているので、市場（住宅金融支援機構等）の意見を聴取し、設計見直しを行い、試作検討まで実施する。

3. ホームページの充実 【継続事業】

耐久性試験の結果等を踏まえ、会員各社共通認識としたエンドユーザーからの玄関ドアの問合わせFAQ(Q&A)について、HPへの掲載検討を行う。

玄関ドアの熱貫流率簡易計算法の解説を掲載する。

4. 勉強会開催

玄関ドアに関連する技術系の勉強会を年2～3回程度開催。各委員の希望などを募り、その関連企業を招き新商品、新技術等々についての紹介・説明等を行なって頂くことで、各委員のスキルアップ、及び新商品開発等に活用いただくことを目的とする

5. その他（関連団体、業界動向等への対応）

- ① （一財）ベターリビングよりALIA、建築改装協会と合同で「BL玄関ドア付加価値向上検討会」に参画し、付加価値創造を図る。
- ② 日本ロック工業会と錠前部の腐食等に関する技術情報交換会を継続的に実施する。

以上